

2023年10月26日

各 位

住 所 東京都渋谷区道玄坂一丁目2番3号
 会 社 名 GMOフィナンシャルホールディングス株式会社
 代 表 者 代表執行役社長 COO 石村 富隆
 (コード番号: 7177 東証スタンダード)
 問 合 せ 先 常務執行役 CFO 山本 樹
 T E L 03-6221-0183
 U R L <https://www.gmofh.com/>

2023年12月期第3四半期連結決算(速報)に関するお知らせ

2023年12月期第3四半期連結決算の速報値を下記のとおりお知らせいたします。なお、正式な決算数値は2023年10月31日に発表の予定です。

記

1. 2023年12月期第3四半期連結決算速報値(2023年1月1日~2023年9月30日)

(単位:百万円、単位未満切り捨て)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益
2023年12月期 第3四半期(速報値)	38,319	10,752	10,544	5,898
2022年12月期 第3四半期(実績値)	33,695	8,379	8,700	2,537
増減率(%)	13.7	28.3	21.2	132.5
(参考)2022年12月期 年間(実績値)	46,533	9,150	7,875	1,212

2. 当該速報値の概要

2023年12月期第3四半期連結累計期間においては、店頭FXの収益性が大きく改善し同収益が増加したことに加えて、CFD収益も高水準で推移したことから、営業収益は前年同期比13.7%の増収となりました。収益の拡大がタイ王国での証券事業における貸倒引当金繰入額の追加計上を補い、営業利益は同28.3%の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益については、投資有価証券評価損650百万円(※)を含む特別損失1,059百万円を計上しましたが、2022年12月期第3四半期においては当社が保有するGMOあおぞらネット

銀行の株式に係る特別損失 4,133 百万円を計上していたこともあり、大幅な増益となりました。

(※) タイ王国で証券事業を展開する当社連結子会社が債権額を確定させることを目的として取得した有価証券 (More Return PCL) について、第 2 四半期に時価が著しく下落したため減損処理による投資有価証券評価損 892 百万円を特別損失として計上していましたが、当該株式の株価の回復により、当第 3 四半期において投資有価証券評価損の一部の戻入れ 241 百万円を計上いたしました。

上記速報値は、現時点において当社が合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の決算数値は速報値と異なる可能性があります。

以 上